

1 活動内容

令和6年4月から地域包括支援センター27所に生活支援コーディネーターを専任で1名配置しました。

こんにちは！生活支援 コーディネーターです！

どんな人？

地域で高齢者を支えるための
ネットワークづくりをします！

ネットワークづくりを通して、
住みなれた地域で暮らし続けられる
地域づくりを行っています

つなげる

地域の中の「困った」や「何か
活動したい」をつなぎます！

・ボランティアや活動先の紹介
・困りごとを解決できる
団体の紹介など

みつける

地域にある様々な資源を
みつけます！

・地域の活動団体や集いの場
・地域で必要とされている支援
・活動を始めてみたい方など

つくる

新たな団体や集いの場づくり
をお手伝いします！

・団体立ち上げの相談
・活動の周知のお手伝いなど

©2011練馬区ねり丸

2 協議体の開催

区全域協議体 生活支援コーディネーターの取組報告
基本地区協議体で抽出された課題についての意見交換

【参加者からの意見】

→ 居場所同志のつながりが必要。協議体で情報共有や連携が強化できる。
活動の継続には、多世代や多職種の関わりが必要。

基本地区協議体（4地区） 地区協議体で出た現状や課題の検討

【議題】地域団体から活動を立ち上げたきっかけや活動内容の報告など

→ 地域で居場所があっても、情報が地域に浸透しておらず、たどり着けない

地区協議体（27地区）

【議題】「人とのつながりが希薄」

「若い世代への関心」「安心して暮らせる地域づくり」など課題の抽出

基本地区
会議と
一体的開催

地域ケア
センター会議
と一体的開催

3 令和7年度の取り組み

目標	実績	結果
高齢者と地域団体との コーディネート件数 年間300件	年間565件	達成
地域資源情報の登録・共有 （介護サービス事業所を除く）270件（計810件）	253件（計819件）	達成

☆コーディネート事例

① 児童館との連携

児童館併設施設の利点を活かし、定期的に児童館職員と地域包括支援センター職員で連絡会を実施。カラオケ大会やポッチャ大会など、世代間交流ができるイベントを開催。職員だけでなく、子どもが運営の一部を担うこともある。

② ダンディクラブ（男性のみのグループ）の拡大

令和6年から地域での男性のつながりを増やす目的で設立し毎月定期的に開催。会話を楽しむだけでなく、公園へお花見に行くなどグループで外出することもある。盛況のため、令和8年度から新たに「Men's倶楽部」も設立。男性が気軽に集える場の設立に努めている。

◎他にも好事例多数。令和8年度も引き続き高齢者と地域団体等とのコーディネートに取り組む。

4 令和8年度の活動計画

各協議体で抽出された意見をもとに、練馬区の取り組みの方向性を決定。

方向性①：情報に触れる機会を増やす

方向性②：地域の中で顔が見える関係づくり

☆取り組み内容

方向性①

・幅広い世代が集まる商業施設や金融機関などで、地域活動やボランティアに関するチラシ等を掲示、配布（昨年度から継続）
・各種イベント参加時に地域住民に対してアンケートを実施し、ニーズ（興味がある分野）を把握する。

方向性②

・関係性のできた子ども施設との継続した定期的な交流の実施
・ボランティアに興味がある地域住民に対し、地域活動の運営補助、協力を依頼